

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2018. 10. 25 NO. 235

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170

区議会控室 3312-2111(内)2319



区議会第3回定例会閉会 決算認定に反対

豊かな財政力は区民福祉の向上に！



10月15日
決算特別委員会最終日

**国保料、施設使用料の値上げ、
あんさんぶる荻窪の廃止強行・・・
区民の願いに反する区の姿勢**

9月10日から開かれていた杉並区議会第3回定例会は、10月16日に閉会しました。決算特別委員会の最終日には、日本共産党杉並区議員団を代表して、2017年度の決算認定に反対する意見開陳を行いました。

意見開陳では、①基金残高は総額で523億

円うち何にでも使える財政調整基金は366億円にのぼる財政力がありながら、国民健康保険料や区立施設使用料を引き上げ、区民に負担増を押しつけたこと ②一般会計全体の不用額は60億円。執行率は96・7%だが、低所得者施策や高齢福祉分野で執行率が7割にも満たない事業が多数に上っており、行政としての本来の役

割を発揮していないこと ③区民の声を無視して、あんさんぶる荻窪・荻窪北児童館の廃止や、高円寺地域の小中一貫校建設を強行したこと ④住民参画の保障をうたった自治基本条例に反する区政運営を進めたこと ⑤区長の他区の都議候補の決起大会への出席や、区長、副区長の区の利害関係者とのゴルフについて、公的判断や法令等に基づく厳正な判断ではなく、区長をひたすら擁護しようとする姿勢だったと指摘。こうした理由から、一般会計ならびに各特別会計の決算認定に反対しました。

負担軽減、区民施策に全力を

そのうえで、国民健康保険料については、国庫支出金の大幅増額を国に求めるとともに、一般会計からの繰入を増額し、加入者が無理なく払える保険料にすること、施設使用料については、他区で実施している5割減額などを導入し引き下げるよう求めました。また、低所得者施策や高齢福祉分野の事業の低執行率の問題を調査分析し、真に区民が利用できる施策に拡充をはかるべきと指摘。委員会質疑でも取り上げた就学援助の拡充、小中学校トイレの洋式化・体育館へのエアコン設置の促進、児童館全館廃止方針の撤回等を求めました。

日本共産党区議団は、引き続き、区民施策の拡充に向けて、全力を尽くします。

オスプレイの 配備撤回

東京の共産党 区議・市議を先頭に 政府に要請

危険な訓練
中止を

防衛省への主な要請内容

- 横田へのオスプレイ配備撤回
- 住宅密集地でのオスプレイの飛行訓練中止を
- パラシュート降下・物資投下訓練など中止を
- オスプレイの普天間基地など全国展開を認めるな
- 自治体に速やかな情報提供
- オスプレイの飛行、騒音調査を

沖縄知事選では、辺野古への米軍新基地建設反対を掲げたデニー氏が圧勝しました。政府は新基地建設を中止し、普天間基地の無条件撤去を決断すべきです。

沖縄と連帯し、東京・横田からもオスプレイの配備撤回へ、声をあげ力を合わせましょう。

沖縄と連帯して米軍基地撤去を！

防衛省の要請には田村智子副委員長、笠井亮、宮本徹両衆院議員、吉良よし子、山添拓両参院議員、小池晃参院議員秘書が同席。参加者らは、米軍機騒音の実態などをたどりました。防衛省の担当者は横田基地周辺で「米軍機の飛行回数が増えた測定地点がある」と認めました。

国会議員・都議も参加

日本共産党東京都地方議員団と都委員会は10月9日、福祉・教育の充実、オスプレイ配備撤回など切実な要望の実現を政府に要請しました。

くすやま美紀地域後援会 秋の日帰りバス旅行

益子温泉 益子のりんご狩りと笠間稲荷菊まつり

日時 11月5日（月）荻窪駅南西口 午前7時30分出発

会費 9,000円（昼食、りんご狩り料金込み、入浴される場合は、別途500円）

菊まつり



益子焼売店

◆どなたでもご参加いただけます。

◆お申し込みは

くすやま 080-5531-8236

茂木 3331-6953

参加される方には、集合時間、場所など、後日詳細をお知らせします。

行程（予定）

荻窪駅（7：30）＝大泉IC＝（外環道）（常磐道）＝友部IC＝笠間稲荷（参拝・菊まつり見学）＝里山リゾートホテル益子館（昼食・休憩・入浴可）＝益子焼窯元共販センター（見学・買い物）＝JAはが野（りんご狩り）＝真岡IC＝（北関東道）（東北道）（外環道）＝大泉IC＝荻窪駅（17：30頃着）